

＜給湯器が凍結してしまったら＞

外気温が極端に低くなったりするとガス給湯器が凍結することがあります。もし、給湯器からお湯も水も出なくなった場合には、ガス給湯器や配管の凍結の可能性がありますので、対応方法をお知らせします。

対応方法

- ★気温の上昇によって**自然に解凍するまでお待ちください。**
- ★給湯栓から水がでるようになったら、給湯器やその配管から水などが漏れていないかを確認してからご使用ください。

給湯配管にお湯をかけて解凍をすることは、配管やバルブの破損の原因となりますので、おすすめいたしません。

なお、凍結による破損の場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

凍結防止方法は？

★給湯器の電源プラグを抜かないでください！

電源プラグを抜くと給湯器の凍結防止機能が働かなくなりますのでご注意ください。

※給水・給湯配管や給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。

★ガス給湯器のリモコンを切り（もしリモコンがない場合はガス給湯器のガス栓をしっかりと閉めてください）、給湯栓から少量の水（太さ約4mmくらい）を流したままにしてください。（恐れ入りますが水道代はお客さまのご負担となります。）

